2027 年度

入学試験要項

神奈川大学の入試は
インターネット出願
です

公募制自己推薦入学試験

KU 神奈川大学

目　次

Ⅰ　神奈川大学の３つのポリシーと各学部のアドミッション・ポリシー …… 1

Ⅱ　入試カレンダー …… 2

Ⅲ　募集人員 …… 3 ～ 4

Ⅳ　入学検定料 …… 5

Ⅴ　出願方法 …… 6

Ⅵ　公募制自己推薦入学試験の趣旨 …… 7

Ⅶ　公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科GECプログラム 英語プレゼンテーション課題）入学試験 …… 8 ～10

Ⅷ　公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 中国語能力）入学試験 …… 11～12

Ⅸ　公募制自己推薦女子特別（工学部）入学試験 …… 13～14

Ⅹ　受験上の注意 …… 15～16

Ⅺ　学　費 …… 17

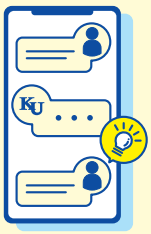
Ⅻ　奨学金 …… 18

XIII　障がいおよび病気等のある方へ …… 19

XIV　入試結果 …… 19

XV　アクセス …… 20～21

XVI　神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の取り扱いについて …… 22



受験生向け　チャットボットを導入しました！

受験生のみなさんの「今すぐ知りたい」をチャットボットが24時間いつでもサポートします！

勉強や学校生活で忙しい毎日。入試や手続きなどについて知りたいことがあるけれど、
どこを調べてよいかわからない。そんなときは、あなたの疑問を即座に解決するチャットボットを
ぜひご活用ください！みなさんが受験準備をスムーズにできるよう応援します！

チャットボットは、大学公式ホームページの入試情報サイト右下にあるボタンからご利用いただけます。

Ⅰ 神奈川大学の３つのポリシーと各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学の学士課程教育に関する基本方針（３つのポリシー）

本学は、「質実剛健」「積極進取」「中正堅実」の建学の精神と、真の実学を重視する伝統を踏まえ、自立した良識ある市民としての判断力と実践的能力、また、国際的感性とコミュニケーション能力を有し、さらに専門的知識と技能を身に付け、時代の課題と社会の要請に応えて自ら成長することのできる人材を養成するために、次の３つの基本方針を定めます。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）】

真の実学を重視する本学の教育理念に共感し、明確な目的意識とともに、学びや成長への強い意欲に溢れ、また、大学教育を受けるに足る、十分な学力を有する多様な学生を受け入れます。

この目的を実現するため、入試制度の多様化と選抜方法の改善を図るとともに、初年次教育の充実や高大連携を積極的に推進します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

本学は、４年間の学士課程において、全学の学生一人一人に共通して修得が求められる学士として持つべき力の実現のため、全学共通の基礎教育と各学部・学科の導入教育とを有機的に連関させることにより、必要かつ十分な基礎的学力を修得させます。

また、各学部・学科では、その培われた基礎的学力を発展させる多様かつ高度な体系的専門教育課程を編成することにより、真の実学を具現します。

教育課程の実施にあたっては、「ゼミ・卒研の神大」の伝統を生かす少人数教育と双方向型授業をより充実させるとともに、学生の学習時間を確保し、また、成績評価を厳格化することによって単位制度の実質化をはかります。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

本学の学生は、本学の真の実学を重視する伝統を踏まえ、自ら成長し、かつ他者と協力しながら社会で生き生きと活躍できる人材となることが求められます。

そのために、幅広い教養と、新しい時代に必要とされる専門的かつ体系的な知識、また、それに裏打ちされた技能を修得し、さらに地球的視野をもって考え、語り合うとともに、他者との協働を追求し、問題解決に向けて実践できる能力を備えたと認められる学生に、学位を授与します。

各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学では、学部ごとにアドミッション・ポリシーを定めています。
各学部のアドミッション・ポリシーは、本学公式ホームページに掲載されています。
https://www.kanagawa-u.ac.jp/disclosure/education/policy/

Ⅱ 入試カレンダー

2026／9月　10月　11月　12月　2027／1月　2月　3月　4月

総合型選抜（総合評価型）	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表11/1 一次手続11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
総合型選抜（適性検査型）	出願期間 10/29～11/5	試験日 11/22	合格発表12/1 一次手続12/1～12/14 二次手続※1 12/1～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
公募制自己推薦入試 英語英文学科GECプログラム	出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
公募制自己推薦入試 中国語学科 女子特別（工学部）	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表11/1 一次手続11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
指定校制推薦入試	出願期間 11/6～11/13	試験日 12/6	合格発表12/10 一次手続12/10～12/21 二次手続※1 12/10～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
卒業生子弟・子女入試	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表11/1 一次手続11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試	出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
社会人入試	出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
外国人留学生入試	出願期間（郵送） 11/26～11/27 出願期間（窓口） 11/30～12/3	試験日 1/24	合格発表1/29 一次手続1/29～2/12 二次手続※1 1/29～2/25	
編入学試験	出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26（手続書類提出1/11～1/26）	
給費生試験	出願期間 11/25～12/3	試験日 12/20	合格発表1/11 一次手続1/11～1/26 二次手続※1 1/11～3/8	
大学入学共通テスト利用入試（前期）	出願期間 1/6～1/15	合格発表2/13 一次手続2/13～2/25 二次手続※1 2/13～3/8		
大学入学共通テスト利用入試（後期）	出願期間 2/12～2/19	合格発表 3/13 入学手続（一括手続） 3/13～3/17		
一般入試（前期）	出願期間 1/6～1/20	試験日 2/4・6・7・8	合格発表2/18 一次手続2/18～2/25 二次手続※1 2/18～3/8	
一般入試（後期）	出願期間 2/12～2/19	試験日 3/4	合格発表 3/13 入学手続（一括手続） 3/13～3/17	

※1　学費は一括、分納が選択可能です。学費の納入は一次手続期間内に入学金とともに納入することも可能です。

Ⅲ 募集人員

■2027年度　入試種別　募集人員一覧（文系学部）

学部		法		経済						経営	外国語				国際日本			人間科
学科・プログラム		法律	自治行政	経済		経済データ分析		現代ビジネス		国際経営	英語英文		スペイン語	中国語	国際文化交流	日本文化	歴史民俗	人間科
プログラム・学系											IESプログラム	GECプログラム						
区分				文系型	理系型	文系数学型	理系数学型	文系型	理系型									
入学定員		600		900						530	350				300			350
学科募集人員		400	200	520		80		300		530	160	40	90	60	170	60	70	350
総合型選抜（総合評価型）		24	12	30		5		18		32	10	—	5	6	10	4	4	21
総合型選抜（適性検査型）		28	14	25		3		15		37	11	—	6	4	12	4	5	25
公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科GECプログラム英語プレゼンテーション課題）		—	—	—		—		—		—	—	9	—	—	—	—	—	—
公募制自己推薦（外国語学部中国語学科中国語能力）		—	—	—		—		—		—	—	—	—	4	—	—	—	—
全国商業高等学校長協会推薦（経済学部・経営学部）		—	—	—		—		3		3	—	—	—	—	—	—	—	—
外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）		若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
卒業生子弟・子女		若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
社会人		若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
外国人留学生		若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
国連UNHCR協会との協定による難民を対象とする推薦		若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
給費生試験	給費生＋一般入試免除	35	20	54	6	10		32	3	65	20	6	10	6	20	6	8	45
	給費生（上記内数）	14		21						12	8				7			8
一般入試	前期 全学統一型＋3科目型	156	80	175	18	27		103	10	174	55	14	23	14	60	22	25	131
	前期 得意科目型	12	6	18		3		10		40	8	3	10	5	7	3	4	10
	後期 2科目型	12	6	12		2		6		16	5	—	3	3	5	2	2	10
大学入学共通テスト利用	前期 3教科型・4教科型	35	15	26		5		15		38	12	—	10	4	15	3	4	30
	後期 3教科型・4教科型	6	4	10		3		5		6	3	—	3	3	5	3	3	4

■2027年度　入試種別　募集人員一覧（理工系学部）

学部		理							工				建築		化学生命		情報		
学科・プログラム		理							機械工	電気電子情報工	経営工	応用物理	建築		応用化	生命機能	計算機科	システム数理	先端情報領域プログラム
プログラム・学系		数学コース	物理コース	化学コース	生物コース		地球環境科学コース	総合理学コース					建築学系	都市生活学系					
区分					文系型	理系型								文系型	理系型				
入学定員		275							440				200		190		200		
学科募集人員		40	40	70	70		30	25	145	145	90	60	120	80	110	80	80	80	40
総合型選抜（総合評価型）		2	2	4	4		2	2	9	9	6	6	7	5	7	5	5	5	2
総合型選抜（適性検査型）		3	3	5	5		2	2	10	10	6	6	8	6	8	6	6	6	3
公募制自己推薦女子特別（工学部）		—	—	—	—		—	—	5	5	3	2	—	—	—	—	—	—	—
外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）		若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
卒業生子弟・子女		若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
社会人		若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
外国人留学生		若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
国連UNHCR協会との協定による難民を対象とする推薦		若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
給費生試験	給費生＋一般入試免除	6	6	9	10		3	3	25	25	12	7	15	10	15	10	12	13	5
	給費生（上記内数）	6							10				5		4		5		
一般入試	前期 全学統一型＋3科目型	10	10	17	15		7	6	39	39	21	14	33	24	29	22	20	21	10
	前期 得意科目型	3	3	8	10		2	2	5	5	3	4	—	—	7	4	8	2	2
	後期 2科目型	2	2	2	2		2	2	4	4	3	2	4	2	3	2	2	2	2
大学入学共通テスト利用	前期 3教科型・4教科型	3	3	5	4		2	2	12	12	10	5	19	11	10	7	7	10	4
	後期 3教科型・4教科型	2	2	2	3		2	2	4	4	3	4	5	3	3	3	4	5	3

Ⅳ 入学検定料

	入試種別	入学検定料
総合型選抜	総合型選抜（総合評価型）	35,000円
	総合型選抜（適性検査型）	
	公募制自己推薦入試	
給費生試験	給費生試験	35,000円
一般選抜	一般入試	35,000円
	大学入学共通テスト利用入試	15,000円
その他の入試	その他の入試	35,000円

※ 入学検定料のほか、一律1,100円のサービス利用料がかかります。なお、支払方法や合計金額によるサービス利用料の違いはありません。
※ 大規模災害により罹災された地域（災害救助法が適用された市町村）に受験生または保証人が居住し罹災した場合に入学検定料の免除をしています。
詳細は大学公式ホームページを確認してください。

併願チャレンジ割

同一日程併願（2併願目無料）

『総合型選抜（適性検査型）〈11/22〉』、『一般入試（前期）【全学統一型】〈2/4〉』、『大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）』において、**“2併願目が無料”**、3併願目からは下記の通り割引となります。

入試種別	単　願	2併願目	3併願目以降
総合型選抜(適性検査型)〈11/22〉	35,000円	0円	＋20,000円
一般入試(前期)【全学統一型】〈2/4〉			
大学入学共通テスト利用入試(前期・後期)	15,000円	0円	＋10,000円

※ 2回以上に分けて出願登録した場合は単願扱いとなり、併願チャレンジ割適用外となります。
※ 大学入学共通テスト利用入試（前期）と大学入学共通テスト利用入試（後期）での併願のように入試制度を超えての併願割引は適用されません。

複数日程併願

『一般入試（前期）〈2/4・6・7・8〉』で、複数日程を出願する場合は、単願35,000円、2併願目からは20,000円（15,000円割引）となります。

入試種別	単　願	2併願目	3併願目	4併願目
たとえば・・・	2/4を出願	＋2/6を出願	＋2/7を出願	＋2/8を出願
一般入試（前期）	35,000円	＋20,000円	＋20,000円	＋20,000円
	合計　95,000円			

※ 一般入試（前期）【全学統一型】〈2/4〉の2併願目無料制度との併用可。
※ 2回以上に分けて出願登録した場合は単願扱いとなり、併願チャレンジ割適用外となります。
※ 給費生試験・一般入試（後期）に、併願受験はありません。

たとえば・・・　2月の一般入試（前期）では、「同一日程併願」と「複数日程併願」の併用が可能です。

入試日程	2/4	2/6	2/7	2/8
出願学部・学科（入学検定料）	A学部A学科（35,000円） ［同一日程2併願目］A学部B学科（0円） ［同一日程3併願目］C学部D学科（20,000円）	［複数日程2併願目］A学部A学科（20,000円）	［複数日程3併願目］A学部A学科（20,000円）	［複数日程4併願目］A学部B学科（20,000円）
入学検定料合計	55,000円	20,000円	20,000円	20,000円
	合計　115,000円			

V 出願方法

総合型選抜

- 総合型選抜（総合評価型）
- 総合型選抜（適性検査型）
- 公募制自己推薦入試

給費生試験

- 給費生試験

その他の入試

- 卒業生子弟・子女入試
- 外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試
- 社会人入試
- 外国人留学生入試
- 編入学試験
- 編入学試験（英語検定有資格者）
- 社会人編入学試験

1. 大学公式ホームページへ　入学試験要項を確認
2. 大学公式ホームページから出願に必要な書類をプリンターで印刷・手書きで作成
3. インターネット出願サイトより「マイページ」登録する
4. 出願情報をWEBで入力　インターネット出願
5. 入学検定料を納入*1
   - コンビニ
   - クレジット
   - Pay-easy（ペイジー）
   - ネットバンキング
6. インターネット出願サイトから必要書類（志願票など）をプリンターで印刷
7. 出願書類を郵便局の窓口から送付*2　簡易書留・速達

一般選抜

- 大学入学共通テスト利用入試
- 一般入試

1. 大学公式ホームページへ　入学試験要項を確認
2. インターネット出願サイトより「マイページ」登録する
3. 出願情報をWEBで入力　インターネット出願
4. 入学検定料を納入*1
   - コンビニ
   - クレジット
   - Pay-easy（ペイジー）
   - ネットバンキング
5. インターネット出願サイトから必要書類（志願票など）をプリンターで印刷
6. 出願書類を郵便局の窓口から送付　簡易書留・速達

＊1　海外からの送金は出来ません。クレジットカード等を利用してください。
＊2　外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試および外国人留学生入試は出願書類の提出方法が異なります。詳細は、それぞれの「入学試験要項」をご確認ください。

Ⅵ 公募制自己推薦入学試験の趣旨

公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科 GECプログラム英語プレゼンテーション課題）入学試験

外国語学部英語英文学科GECプログラムの教育理念、目標を理解し、自らの将来への希望と大学での学びを結びつけ、主体的に学び、多様な文化を理解し、受け入れ、高い外国語コミュニケーション能力により多様な人々と協力して問題解決に努力できる資質のある者を受け入れます。

公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 中国語能力）入学試験

日中の経済的・社会的な結びつきの強まりに伴い、家庭環境や生活環境などからコミュニケーションツールとしての中国語運用能力をある程度身につけた学生が徐々に増え始めています。

多様化した現代社会で、中国語圏の文化や歴史に興味と関心を持ち、コミュニケーションをはかることに意欲的な者を積極的に受け入れます。

公募制自己推薦女子特別（工学部）入学試験

＜機械工学科＞

機械工学の分野では、従来のモノづくりに加えて、モノやシステムに関連した様々なサービスを開発提供することが重要になっています。また、生活・医療支援ロボットに代表されるように、機械工学が貢献する分野は拡大を続けています。このため、機械工学分野では、従来にも増して女性技術者の活躍が期待されるフィールドが増えており、さらに、機械技術者が活躍するフィールドは国境地域を越えてグローバル化しています。そこで、この入学試験制度では、女性技術者として国際的に活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

＜電気電子情報工学科＞

電気・電子・情報の分野は、近年注目されている環境問題に関わる省エネルギー技術や人にやさしい電子情報技術など、環境や生活に密着しています。これらの技術分野においては、最近特に女性技術者が活躍している企業も増えています。このような社会情勢をふまえ、この入学試験制度では、特に環境や生活の観点から電気・電子・情報を学び、次代を担う女性技術者として活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

＜経営工学科＞

価値観の多様化する現代では、経営工学が対象とする企業経営や人間社会に対して、新たな価値や体験を提供する製品やサービスを産み出すデザインの力が求められています。顧客視点でイノベーションを実現するデザイン分野においては、最近特に女性技術者が活躍している企業も増えています。このように特にデザインの観点から経営工学を学び、次世代の社会を創る女性技術者として国際的に活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

＜応用物理学科＞

現代社会の基盤は、物理学研究により蓄積されてきた知識を応用し開発された技術により支えられているところが大きくなっています。これら技術分野では応用物理学の専門知識だけでなく関連工学分野の幅広い基礎知識も備え、技術開発に携わる女性技術者が増えています。このような社会情勢を踏まえ、応用物理学の知識に加え工学分野に共通し必要とされるハード・ソフトウェア技術を学び、次世代を担う技術者として活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

Ⅶ 公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科GECプログラム 英語プレゼンテーション課題）入学試験

他大学との併願可　複数学科併願不可

入　試　日　程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間
外国語学部 英語英文学科GECプログラム	［インターネット出願・郵送受付］ 10月1日(木) 午前9時 ～10月8日(木)(消印有効)	11月1日(日) 横浜キャンパス	11月6日(金) 午後1時	【入学手続金】※1 〔第一次〕(入学金の納入) 11月6日(金)～11月20日(金) 〔第二次〕(学費等の納入) 11月6日(金)～1月26日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月11日(月・祝)～1月26日(火)(消印有効)

※1　納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。

＊　合格者は所定の期日までに入学手続書類を送付するとともに、学費等納入金を納入し、入学手続を完了してください。定められた期日までに入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。

＊　本入学試験に合格した者が、入学手続完了後に入学辞退する場合は、2027年3月31日（水）13:00までに所定の手続を完了することにより、入学金を除く学費を返還（2027年4月下旬返還予定）します。

出　願　資　格

次の(1)～(3)の要件をすべて満たす者で、2027年4月1日までに18歳に達する者。

(1)　GECプログラムに関心と理解を示し、留学を強く希望する者。

(2)　次の①～⑦の要件のいずれかを満たす者。

①　日本において、高等学校（中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ）を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。ただし、高等学校在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の英語の評定平均値が4.0以上の者。

②　日本において、高等専門学校の3年次を修了した者または2027年3月修了見込みの者。

③　外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2027年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

④　日本の高等学校の課程に相当する在日の外国教育施設を修了した者または2027年3月31日までに修了見込みの者。

⑤　日本において、専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2027年3月修了見込みの者。

⑥　文部科学大臣の指定した者。

⑦　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。
出願資格⑦により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。
該当者は「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに本学入試センターへ問い合わせてください。

(3)　下記にあげる各種英語外部試験のいずれかにおいて、評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は2024年4月以降とする。

- 実用英語技能検定　CSEスコア1950点
  ※英検S-CBT・英検S-interviewも可とする。
- TOEIC® Listening & Reading Test
  ＋TOEIC® Speaking & Writing Tests　790点（L&R 550点、S&W 240点）
  ※IPのスコアは出願に利用できない。
- TOEFL iBT®　42点
  （2026年1月21日導入のバンドスコア方式の場合は「0～120」の参考値を採用）
- IELTS　4.0
  ※アカデミック・モジュールに限る。
- Cambridge English　B1 Preliminary または、B1 Preliminary for Schools（140点）
- GTEC 検定版Advancedタイプ・CBTタイプ　930点
  ※アセスメント版不可
- TEAP　225点
- TEAP CBT　420点

出願書類

出願書類	詳細
志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
出願資格（２）の①②⑤は、**「調査書」**（出身学校長が作成・厳封したもの） ※ 卒業見込者は出願前３か月以内に発行されたものに限ります。 出願資格（２）の③④⑥は**「修了（見込）証明書」**および**「成績証明書」**（資格取得者は「資格証書」（複写したもの）） ※ 出願資格（2）の⑥のうち、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受け、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設の12年の課程を修了した者または修了見込みの者で2027年4月1日までに18歳に達する者が出願する場合は、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類、および当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（いずれも当該学校長が発行するもの）も必要とする。 ※ 提出書類が日本語または英語以外の場合は、日本語訳を必ず添付してください（様式任意、ただし翻訳者の署名を必ずつけること。本人翻訳可）。	出願者が用意
英語外部試験スコア証明書 ※ コピー可。ただし、デジタル証明書（英検®についてはプレビュー画面も可）を判読できる大きさで印刷したものを提出する場合には、出身学校の学校長による原本証明(学校長の公印があるもの)が必要です。(原本証明後にコピーしたものや、スコア部分のスクリーンショットのみのものは不可) 「実用英語技能検定合格証明書」「英検CSEスコア証明書」 「実用英語検定個人成績表」（実用英語技能検定・英検S-CBT） 「公式認定証」（TOEIC®） 「スコアレポート」(TOEFL iBT®・GTEC検定版・CBTタイプ) 「Test Report Form」（IELTS） 「合格証明書」（Cambridge English） 「Official Score Report」（TEAP・TEAP CBT）	
志望理由書 ※ 日本語もしくは英語（任意選択）で記入してください。 選択した言語によって評価に影響することはありません。	本学ホームページより ダウンロード （本学所定用紙）

試験時間

集合時間	**午後　1　時 10 分**
英語プレゼンテーション・面接試験	**午後　1　時 30 分 ～**

選　考　方　法	書類審査、英語プレゼンテーション試験および面接試験の総合評価により判定します。 **【英語プレゼンテーション】**　事前課題による英語プレゼンテーション（5分） 以下のトピックについて５分間の口頭での英語プレゼンテーションを準備してください。 Prepare a 5-minute oral presentation about one “global problem” that currently interests you. Global problems are issues that go beyond national borders and solving them requires the cooperation of the whole international community, including individuals, companies, non-profit and community organizations, and local and national governments. Examples of global problems include poverty, inequality, human rights violations, and the spread of violent conflict, infectious disease, and environmental degradation. In your presentation, tell us why this topic is important to you and how you imagine your time at university will provide you with the knowledge and skills necessary for making a positive difference in that area in the future. ＊ PowerPoint、紙芝居、画用紙のポスターなど視覚資料を事前に各自準備すること。 （PowerPointの場合は、試験当日に大学でパソコンを用意します。ただし、機器の相性等により投影されない場合も想定されますので、必ずスライドをプリントアウトしたものも持参してください。なお、PowerPointを使用してプレゼンテーションを行う場合は、各自、必ずUSBメモリに保存して持参してください。試験会場ではスマートフォンに保存されたものを投影することはできません。） **【面接試験】**　英語によるプレゼンテーションについての質疑応答（10分） ※試験に関する内容、評価基準等については、公平な選抜試験実施のため、お答えできません。
入学前教育課題	本学では「公募制自己推薦入学試験」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（12月下旬送付予定）。 スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。 期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。 なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。 **◆目的** ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため
出願時の注意 受験上の注意 そ　の　他	１．受験上の注意は、P.15～16で必ず確認してください。 ２．出願書類に故意に虚偽の記入をすることや、合否照会画面、合格証などを偽造する行為を固く禁じます。そのような行為を確認した場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。 ３．入学後の修学キャンパスについて **【横浜キャンパス】**　法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部 **【みなとみらいキャンパス】**　経営学部・外国語学部・国際日本学部 ４．本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。 ５．本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給には、事前に申請手続を行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験し、合格する必要があります。なお、合格後に、入学金等の振替手続を必ず行ってください。 ６．本入試制度により入学を許可された者は、入学後、他の学部・学科への転部・転科を原則として認めません。詳細は本学公式ホームページ「転部・転科試験要項」を確認してください。

Ⅷ 公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 中国語能力）入学試験

他大学との併願可　複数学科併願不可

入　試　日　程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間
外国語学部 中国語学科	［インターネット出願・郵送受付］ 9月11日(金) 午前9時 ～9月18日(金)(消印有効)	10月11日(日) みなとみらいキャンパス	11月1日(日) 午後1時	【入学手続金】※1 〔第一次〕(入学金の納入) 11月1日(日)～11月16日(月) 〔第二次〕(学費等の納入) 11月1日(日)～1月26日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月11日(月・祝)～1月26日(火)(消印有効)

※1　納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。
＊　合格者は所定の期日までに入学手続書類を送付するとともに、学費等納入金を納入し、入学手続を完了してください。定められた期日までに入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。
＊　本入学試験に合格した者が、入学手続完了後に入学辞退する場合は、2027年3月31日（水）13:00までに所定の手続を完了することにより、入学金を除く学費を返還（2027年4月下旬返還予定）します。

出　願　資　格

次の(１)、(２)の要件をすべて満たす者。

（１）高等学校（中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ）を卒業した者または2027年３月卒業見込みの者。
ただし、高等学校在学中（卒業見込みの者は第３学年１学期または前期まで）の「国語」「英語」「地理歴史・公民」のいずれかの評定平均値が3.5以上の者。

（２）下記にあげる各種中国語検定試験のいずれかにおいて、評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は2024年４月以降とする。

①　HSK漢語水平考試　　筆記４級240点
　　筆記５級200点
　　筆記６級150点
②　中国語検定試験　　３級160点

出　願　書　類

出願書類	詳細
志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
調査書（出身学校長が作成・厳封したもの） ※ 卒業見込者は出願前３か月以内に発行されたものに限ります。	出願者が用意
中国語検定試験評価証明書（原本）	出願者が用意
志望理由書	本学ホームページより ダウンロード （本学所定用紙）

試　験　時　間

集合時間　　**午後　１　時 10分**
面接試験　　**午後　１　時 30分　～**

選　考　方　法

書類審査および日本語による面接試験（新聞コラムなど課題文の音読を含む）の総合評価により判定します。
※試験に関する内容、評価基準等については、公平な選抜試験実施のため、お答えできません。

入学前教育課題	本学では「公募制自己推薦入学試験」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（12月下旬送付予定）。 スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。 期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。 なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。 **◆目的** ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため
出願時の注意 受験上の注意 そ　の　他	1．受験上の注意は、P.15～16で必ず確認してください。 2．出願書類に故意に虚偽の記入をすることや、合否照会画面、合格証などを偽造する行為を固く禁じます。そのような行為を確認した場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。 3．入学後の修学キャンパスについて **【横浜キャンパス】** 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部 **【みなとみらいキャンパス】** 経営学部・外国語学部・国際日本学部 4．本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。 5．本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給には、事前に申請手続を行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験し、合格する必要があります。なお、合格後に、入学金等の振替手続を必ず行ってください。 6．本入試制度により入学を許可された者は、入学後、他の学部・学科への転部・転科を原則として認めません。詳細は本学公式ホームページ「転部・転科試験要項」を確認してください。

Ⅸ 公募制自己推薦女子特別（工学部）入学試験

他大学との併願可　複数学科併願不可

入　試　日　程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間
工学部全学科	［インターネット出願･郵送受付］ 9月11日(金) 午前9時 ～9月18日(金)(消印有効)	10月11日(日) 横浜キャンパス	11月1日(日) 午後1時	【入学手続金】※1 〔第一次〕(入学金の納入) 11月1日(日)～11月16日(月) 〔第二次〕(学費等の納入) 11月1日(日)～1月26日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月11日(月･祝)～1月26日(火)(消印有効)

※1　納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。

＊　合格者は所定の期日までに入学手続書類を送付するとともに、学費等納入金を納入し、入学手続を完了してください。定められた期日までに入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。

＊　本入学試験に合格した者が、入学手続完了後に入学辞退する場合は、2027年３月31日（水）13:00までに所定の手続を完了することにより、入学金を除く学費を返還（2027年４月下旬返還予定）します。

出　願　資　格

次の(１)、(２)の要件のいずれかを満たす者。

（１）　2027年３月に高等学校（中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ）を卒業見込みの女子で、以下の①、②の要件を全て満たす者。

①　本学工学部各学科への入学を強く希望している者。

②　高等学校の第３学年１学期（または前期）までの「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cのうちの上位５科目)」、『理科（「物理基礎、物理」または「化学基礎、化学」のうちのいずれかの組合せ)』の２教科（7科目）の評定平均値が3.6以上の者。

※評定平均値は「数学」と「理科」各科目の評定の合計値を評定数で除した数値（小数点以下第２位を四捨五入）となります。

（２）　2027年３月に高等学校の工業および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの女子で、以下の①、②の要件を全て満たす者。

①　本学工学部各学科への入学を強く希望している者。

②　高等学校の第３学年１学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.8以上の者。

出　願　書　類

出願書類	詳細
志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
調査書（出身学校長が作成・厳封したもの） ※　卒業見込者は出願前３か月以内に発行されたものに限ります。	出願者が用意
出願資格（2）で出願する場合は、高等学校の教育課程について説明した資料（学校案内等のコピー）	【対象者のみ】出願者が用意
志望理由書	本学ホームページより ダウンロード （本学所定用紙）
証明書類 志望学科に関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。	

試験時間	**集合時間**　午前 9 時 10 分 **筆記試験**　午前 9 時 30 分 ～ 10 時 30 分（60分） **面接試験**　午後 1 時 30 分 ～
選考方法	書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。 小論文には理数分野の内容を含みます。 ※試験に関する内容、評価基準等については、公平な選抜試験実施のため、お答えできません。
入学前教育課題	本学では「公募制自己推薦入学試験」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（12月下旬送付予定）。 スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。 期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。 なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。 **◆目的** ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため
出願時の注意 受験上の注意 その他	1．受験上の注意は、P.15～16で必ず確認してください。 2．出願書類に故意に虚偽の記入をすることや、合否照会画面、合格証などを偽造する行為を固く禁じます。そのような行為を確認した場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。 3．入学後の修学キャンパスについて **【横浜キャンパス】**　法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部 **【みなとみらいキャンパス】**　経営学部・外国語学部・国際日本学部 4．本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。 5．本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給には、事前に申請手続を行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験し、合格する必要があります。なお、合格後に、入学金等の振替手続を必ず行ってください。 6．本入試制度により入学を許可された者は、入学後、他の学部・学科への転部・転科を原則として認めません。詳細は本学公式ホームページ「転部・転科試験要項」を確認してください。

X 受験上の注意

持参品について

【持参品（試験時間中に使用を認めるもの）】	
□受　験　票	当日、受験票を忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続をしてください。
□筆 記 用 具	「H、F、HB」の黒鉛筆（鉛筆キャップ含む）、またはシャープペンシル（黒い芯に限る。替え芯とそのケースは不可）／プラスチック製の消しゴム／鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） 和歌・格言等が印刷されているものは不可。
□時　　計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。 ※試験場内に時計はありません。また、貸出しも行いません。
□そ　の　他	眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）
【試験時間中に使用を認めないもの】	
□携帯電話等 通 信 機 器	携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等電子機器類の試験時間中の使用は認めません。アラーム設定を解除したうえで、電源を切ってカバン等にしまってください。 また、時計として使用することもできません。試験時間中に携帯電話等を手にしたり、身につけていた場合は、不正行為として扱われますので、十分に注意してください。
□耳　　栓	監督者の指示等が聞き取れないことがあるため、使用できません。
□電　　卓	使用できません。
□定　　規	使用できません。
□コ ン パ ス	使用できません。
□そ　の　他	英文字、和歌、格言、地図など、試験に関わる内容がプリントされている服等は着用しないでください。 着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

※昼食は持参してください。

※上履き、スリッパなど履物を持参する必要はありません。

受験票について

出願　受験票は『インターネット出願サイト』マイページメニューの「オンライン受験票」より出力してください（試験日の３日前までに確認可能となります。確認可能となり次第、メールで通知します。試験日３日前までに確認できない場合は本学入試センターまでお問い合わせください）。

↓

受験票に表示されている内容を確認し、誤り等がないか確認してください。

受験　試験当日は受験票を必ず持参してください。当日忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続をしてください。

※大学入学共通テスト利用入試では、受験票を発行しません。マイページメニューの「STEP4 出願確認」より出願状況を確認してください。

試験場への入場・遅刻について

入場　（1）試験当日、キャンパス内に掲示する試験場案内で、自分の試験場を確認してください。

（2）受験生は試験開始20分前までに試験場に入室し、自分の着席カード（受験番号が印字されているカード）が貼られている席に着席してください。

遅刻　（1）試験開始後30分を過ぎた場合は原則として受験を認めません。

（2）公共交通機関の乱れや遅れが生じ、遅刻しそうな時は、試験実施本部（045-481-5661）まで連絡してください。

試験時間中について

（1）試験時間中は、監督者の指示に従ってください。従わない場合は退出させることがあります。

（2）受験票は、机上の着席カード（受験番号が印字されているカード）の手前に置いてください（受験票の注意事項をよく読んでください）。

（3）試験に関係のないものはカバン等にしまい、自分の座席の下に置いてください。

(4) 試験開始後、監督者が写真照合のために巡回します。マスクや眼鏡、帽子等を着用していて、照合が困難な場合は一時的に外すよう指示することがあります。

(5) サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。 また、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください（受験上の配慮を申請し、これらの使用について許可されている場合を除く）。

(6) 試験時間中に具合が悪くなった場合や、それ以外で用事のあるときは、静かに手をあげて監督者に知らせてください。

(7) 解答用紙が無記名だった場合、不正行為があった場合は、合否判定の対象とはなりません。

不正行為について

(1) 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績は無効となります。なお、その場合、入学検定料は返還されません。
また、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- 志願票などの出願書類、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入（出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
- なりすましや替え玉受験に該当する行為をすること。
- カンニング（カンニングペーパー、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、ほかの受験者の答案等を見ること、ほかの人から答えを教わることなど）をすること。
- ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- 試験時間中に試験問題や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 解答開始の合図や指示の前に、試験問題を開いたり、解答を始めること。
- 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
  ※イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとします。受験上の配慮が必要な場合はP.19を確認してください。
- 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

(2) 前記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記(1)と同様です。

- 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身やほかの受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
- 試験場においてほかの受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

退場について

(1) 原則として試験終了まで退場できません。途中退出した場合は合否判定の対象とはなりません。
英語外部試験の利用を申請している場合は、当日「英語」の受験有無を選択できます。退場については、監督者の指示に従ってください。

(2) 筆記試験終了後は、監督者の指示があるまで試験場から退出しないでください。

(3) 筆記試験終了後、試験問題の取り扱いは監督者の指示に従ってください。なお、解答用紙は一切持ち帰ることができません。
また、面接試験がある場合は、面接試験終了次第、解散となります。

(4) 試験当日、大学周辺、または駅周辺での様々な勧誘は本学と一切関係ありません。住所や電話番号などの個人情報を安易に提供することがないよう十分に注意してください。

XI 学　費

学 費（2027年度入学者）

年 次	内　訳		法学部 経済学部	経営学部※1 外国語学部※1 国際日本学部 人間科学部	理学部 工学部 化学生命学部 情報学部※2	建築学部
1年次	入　学　金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学　費	授　業　料	734,000円	850,000円	1,120,000円	1,120,000円
		施設設備資金	300,000円	300,000円	400,000円	400,000円
	委　託 徴収金	学　会　費	2,500円	3,000円	－	3,000円
		宮陵会準会員費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
		後援会費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
		学生教育研究災害傷害保険	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円
	初年度合計金額		1,259,800円	1,376,300円	1,743,300円	1,746,300円
	分　納	入学金＋第1分納期 納入期限：入試種別により異なります	742,800円	801,300円	983,300円	986,300円
		第2分納期 納入期限：10月末	517,000円	575,000円	760,000円	760,000円
2年次	学費・委託徴収金		1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円
3年次	学費・委託徴収金		1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円
4年次	学費・委託徴収金		1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円

※1 外国語学部英語英文学科（GECプログラム）（2年次前学期に1学期間の留学が必須）および経営学部「中長期留学プログラム」、外国語学部スペイン語学科「スペイン語圏留学プログラム」の適用者については、留学先の授業料、その他、留学にかかる費用はすべて本人負担となり、行き先・時期・期間・レート等により変動します。なお、留学中（半期分）の本学授業料および施設設備資金は徴収致しません。ただし、留学在籍料5万円および委託徴収金を徴収します。詳細は決定次第、大学公式ホームページなどでお知らせします。

※2 情報学部計算機科学科および先端情報領域プログラムでは、指定スペックでの自費購入によるPCが必携です。入学までに各自で準備しておいてください。PCのスペックについては、別途、大学公式ホームページなどでお知らせします。

［注　意］

（1） 委託徴収金は、2026年度参考額です。学費及び納入期日については変更になることがあります。変更がある場合は大学公式ホームページなどでお知らせします。

（2） 学費の分納を希望する場合は、第1分納期分（入学金を除く）を入学手続時に（※期日は入試種別によって異なります）、第2分納期分は入学後2027年10月末までに納入してください。2年次以降の納入期日については、入学後にご案内します。

（3） 高等教育における修学支援新制度（授業料等減免）に採用が決定している場合でも、入学手続時においては上記掲載の正規入学金・学費等を納入する必要があります。その場合、入学後に減免額を返金します。

（4） 学会（法学会、経済学会、国際経営学会、人文学会、建築学会）への入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとし、会員として取り扱います。各学会は会費によって運営され、「論文集・年報の発行、ゼミ活動支援、講演会の開催等」の事業を行っています。

（5） 宮陵会は、卒業生等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとし、準会員として取り扱います。2年次以降は卒業まで年額5,000円を納入することで正会員となります。

（6） 後援会は、在学生の保護者等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとして取り扱います。会費は、卒業まで年額10,000円です。

（7） 本学に在学しているすべての学生は、日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入することが義務づけられています。初年度のみの納入で、在学中の教育研究活動中等に被った災害・傷害に対して保険金が交付されます。

（8） 教職課程等、資格教育課程の履修者は、登録費等の納入が別途必要です。

（9） 学外実習を行う科目では、実習費用（交通費、滞在費、諸経費等）が別途必要です。
詳細は、修学キャンパス教務課にて確認してください。

◆国の教育ローン

	限度額(万円)	対象範囲		利率(固定)	ローン審査に要する期間	取　扱　店
	保護者等	入学時	在学中			
日本政策金融公庫	350	納付金、受験費用、入学時に必要な費用	納付金、住居費用、通学費用等	日本政策金融公庫ホームページでご確認ください。	2～3週間程度	日本政策金融公庫 各支店

※詳細については、金融機関に直接お問い合わせください。

XII 奨学金

各種奨学金の詳細やその他の奨学金は
こちらからご確認ください。

※すべての奨学金には出願・選考が伴います。また、奨学金制度の内容は変更になることがあります。

	名称		種類	金額	対象
米田吉盛教育奨学金	伝統ある給費生制度	**給費生制度** 給費生試験の成績によって奨学生としての採用を決める本学独自の奨学金制度です。 2026年12月20日（日）に「全国22会場」で給費生試験を実施し、給費生に選ばれると右記の奨学金が原則4年間給付されます。 卒業後の返還の義務もありません。 （出願基準に世帯収入や成績条件はありません。）	給付	■ 入学金相当額（20万円）給付 ■ 法・経済学部：年額 105万円 ■ 経営・外国語・国際日本・人間科学部：年額 115万円 ■ 理・工・建築・化学生命・情報学部：年額 155万円 ↓ 原則として4年間給付　＊毎年継続審査あり さらに 自宅外通学者には年間70万円の生活補助金を給付	給費生試験で給費生に合格した者
	入学前に採用候補者が決定	**予約型奨学金** 高校を卒業見込みで、高校の成績及び収入が一定の基準を満たす学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均4.0以上 ▶家計基準：主たる家計支持者及び従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		自宅所在地が 神奈川県・東京都の学生：■ 文系学部：年額 20万円　■ 理工系学部：年額 30万円 神奈川県・東京都以外の学生：■ 文系学部：年額 40万円　■ 理工系学部：年額 50万円 原則として4年間給付　＊毎年継続審査あり	一般入試(前期)、大学入学共通テスト利用入試(前期)に出願予定の受験生
	1年次の経済的負担を軽減	**新入生奨学金*** 高校の成績が一定の基準を満たし、かつ経済的理由により修学が困難な新入生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		▶文系学部：20万円 ▶理工系学部：30万円 （新制度の第Ⅳ区分（理工系）の対象者は10万円）	1年次
	自宅外通学をサポート	**地方出身学生支援奨学金*** 高校の成績が一定の基準を満たし、神奈川・東京（伊豆・小笠原諸島を除く）を除く地方出身者で、自宅外通学の学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		20万円	
	2年次以降の経済的負担を軽減	**修学支援奨学金*** 経済的理由により修学が困難で、一定の学業成績を満たし、学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		▶文系学部：20万円 ▶理工系学部：30万円 （新制度の第Ⅳ区分（理工系）の対象者は10万円）	2～4年次
	海外留学資金をサポート	**海外活動支援奨学金** 短期海外研修や交換留学などに参加する学生を支援します。 （一部成績基準あり）		短期：5万円 長期(派遣)：月額8～12万円	全年次
	資格取得に取り組む人に	**指定資格取得・進路支援奨学金** 司法試験や公認会計士、税理士、国家公務員採用総合職試験など、難易度の高い資格試験合格やTOEIC®での高得点取得などに挑戦し、実績を上げた学生を支援します。		資格・進路による 10～30万円	
	目標に挑戦する志を応援	**学術研究活動支援奨学金** 将来における明確な目標を持ち、学業成績、人物ともに優れ、かつ、学術研究分野において優れた実績を上げた学生を支援します。		活動実績による 2万円～	
	外国人留学生に学びの機会を	**外国人留学生授業料減免制度** 学業成績・人物ともに優秀で一定の学業成績を満たし、経済的理由により修学が困難な私費外国人留学生の授業料を減免します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） ＊1年次生は成績基準なし、収入要件あり	減免	▶文系学部：20万円 ▶理工系学部：30万円	私費外国人留学生
	神大から神大の大学院に進む人へ	**神奈川大学出身者支援奨学金** 神奈川大学を卒業し、本学大学院に進学することを早期から希望する学生で、学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。	給付	▶理工系研究科：22万円 ▶その他の研究科：15万円	本学学部生（卒業予定者）
	学業において優秀な成績を修めた学生を支援	**学業成績優秀者奨学金** 「神奈川大学学業成績優秀者表彰制度」により、各学部学科において成績優秀者として表彰された学生を支援します。		■最優秀者：40万円 ■優秀者：20万円	全年次
神奈川大学独自の奨学金	「報恩、感謝、功徳」の精神を次代へ	**村橋・フロンティア奨学金** 本学卒業生・村橋三好氏の篤志から生まれた奨学金制度です。 氏の精神「報恩、感謝、功徳」を理解し、その想いを引き継ぐ学生を支援します。	給付	▶文系学部：50万円 ▶理工系学部：60万円	1・2年次
	多様な学習環境において修学及び学生生活に励む学生を支援	**神奈川大学激励奨学金*** 成績・人物ともに優秀な学生、経済的理由による修学困難な学生(*)、課外活動などで活躍する学生も対象にした奨学金制度です。		10万円	全年次
	在学生の保護者中心の団体（後援会）も学生をサポート	**神奈川大学後援会給付奨学金*** 成績・人物ともに優秀で経済的理由により学費の支弁が困難な学生を支援します。		20万円	全年次
	家計が急変した学生を支援	**一般社団法人神奈川大学宮陵会給付奨学金** 学業・人物が優秀で勉学意欲を持ちながら、家計が急変（家計支持者の死亡など）したために、学業の継続が困難になった学生を支援します。		25万円	原則として学部4年次

＊国による高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料等減免）との併給不可（ただし、第Ⅳ区分（理工系）の対象者を除く）
※神奈川大学後援会給付奨学金と神奈川大学激励奨学金（経済的理由による修学困難な学生）は、第Ⅳ区分（理工系）も併給不可となります。

●大規模災害発生時の経済的支援
大規模な災害が発生した際、罹災状況によって学費を50%もしくは100%減免するなど、経済的支援を行う制度を設けています。

その他にも大学生が利用できる「独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）」などの外部団体の奨学金や、地方自治体の奨学金もあります。本学を通じて申し込むものと、団体に直接申し込むものがありますので、詳しくはそれぞれの団体にお問い合わせください。

本学は、国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校です

XIII 障がいおよび病気等のある方へ

◆障がいや病気等の理由により、入学試験当日および入学後の修学に関する配慮を必要とする受験希望者は、本学公式ホームページでご案内している申請の方法や受験上の配慮例を確認のうえ、以下に記載の期日までに本学入試センターまでご相談ください。事前の申請がない場合、または期日後の申請については、入学試験において配慮できない場合がありますのでご注意ください。

※給費生試験、一般入試（前期）【全学統一型】の地区試験会場では、配慮できない場合があります。

総合型選抜（総合評価型）等、10月に受験予定の方	2026年 8月21日（金）
総合型選抜（適性検査型）等、11月に受験予定の方	2026年10月 2日（金）
給費生試験・外国人留学生入試を受験予定の方	2026年10月30日（金）
一般入試（前期）・大学入学共通テスト利用入試（前期）を受験予定の方	2026年12月 4日（金）
一般入試（後期）・大学入学共通テスト利用入試（後期）を受験予定の方	2027年 1月15日（金）

また、試験当日に配慮を必要とせず、入学後の修学に関する配慮が必要となる場合は、大学での生活にスムーズに移行できるよう、合格後速やかにお申し出ください。なお、海外留学を必須とする学科を志望する場合や、必須でない場合でも、海外留学を強く希望する場合は、出願開始の２か月前までにお申し出ください。

◆試験当日に拡大鏡、補聴器、車椅子の使用等を希望する場合にも期日までの相談をお願いします。

◆不慮の事故等により、出願後に配慮が必要になった場合は、速やかにお申し出ください。

※オープンキャンパス・大学見学では、大学の状況を知ることができ、入学後の修学に関する配慮について相談することもできますので、予約をしたうえでお越しください。なお、電話での個別相談も受け付けています。

障がいの種類	受験上の配慮対象となる例
視覚障がい	・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障がいが高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者または困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
病弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度の者またはこれに準ずる者
発達障がい	・学習障がい、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障がい）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい等）等のため配慮を必要とする者
その他	・上記以外の者で配慮を必要とする者

※受験上の配慮の有無に関わらず、移動しやすい座席配置を採用しています。

XIV 入試結果

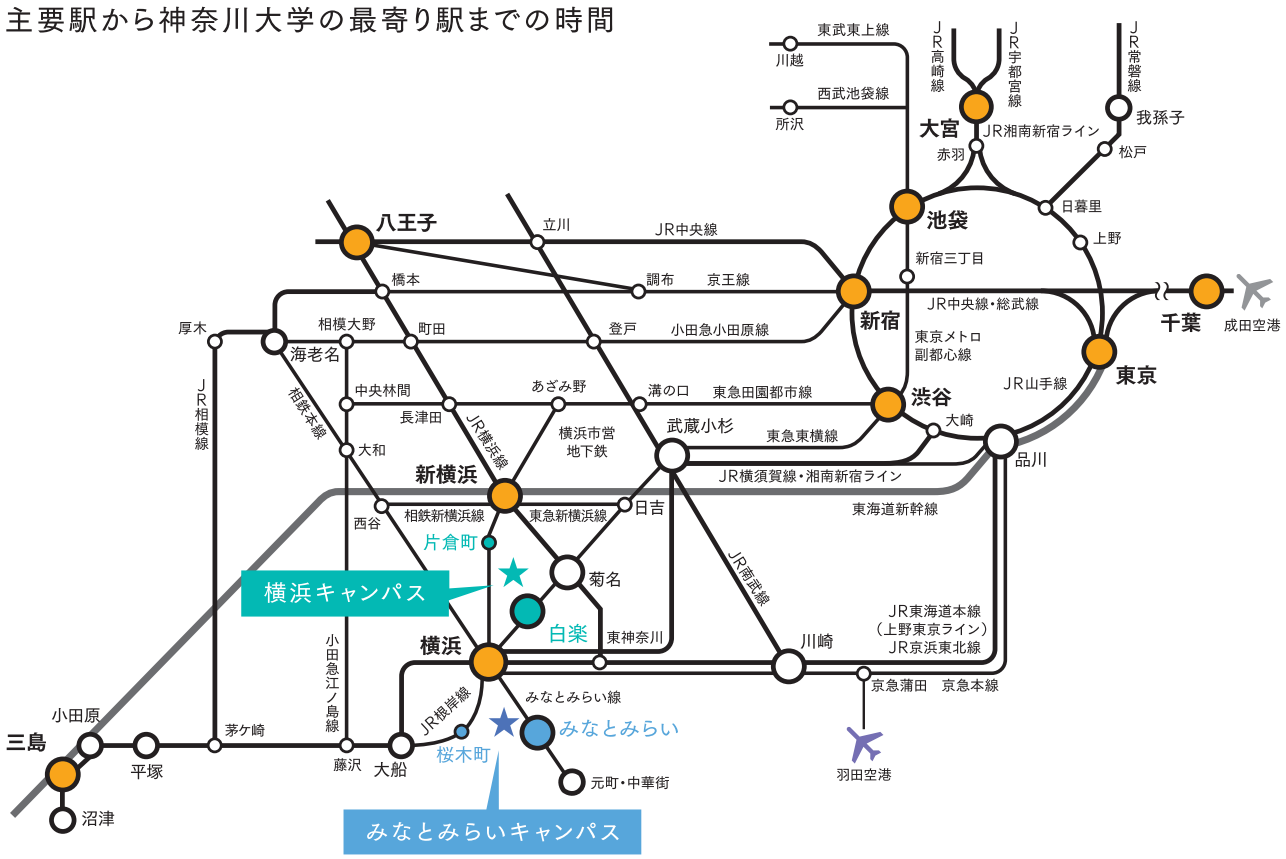
2026年度入学試験結果は本学公式ホームページに掲載されています。

2026年度入学試験結果

XV アクセス

ACCESS

主要駅から神奈川大学の最寄り駅までの時間



横浜駅	東急東横線 **白楽駅まで5分** みなとみらい線 **みなとみらい駅まで3分**
新宿駅	山手線「渋谷」→ 東急東横線 **白楽駅まで30分** 山手線「渋谷」→東急東横線・みなとみらい線 **みなとみらい駅まで35分**
三島駅	東海道新幹線「新横浜」→横浜線「菊名」→ 東急東横線 **白楽駅まで44分** 東海道新幹線「新横浜」→横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 **みなとみらい駅まで51分**
新横浜駅	横浜線「菊名」→ 東急東横線 **白楽駅まで5分** 横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 **みなとみらい駅まで14分**
池袋駅	副都心線・東急東横線 **白楽駅まで34分** 副都心線・東急東横線・みなとみらい線 **みなとみらい駅まで39分**
大宮駅	宇都宮線／高崎線「横浜」→ 東急東横線 **白楽駅まで66分** 宇都宮線／高崎線「横浜」→ みなとみらい線 **みなとみらい駅まで64分**

千葉駅	総武・横須賀線「横浜」→ 東急東横線 **白楽駅まで76分** 総武・横須賀線「横浜」→みなとみらい線 **みなとみらい駅まで73分**
東京駅	東海道本線「横浜」→ 東急東横線 **白楽駅まで31分** 東海道本線「横浜」→みなとみらい線 **みなとみらい駅まで28分**
渋谷駅	東急東横線 **白楽駅まで23分** 東急東横線・みなとみらい線 **みなとみらい駅まで28分**
八王子駅	横浜線「菊名」→ 東急東横線 **白楽駅まで53分** 横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 **みなとみらい駅まで57分**
羽田空港	京浜急行リムジンバス「横浜駅（YCAT）」行 **横浜駅まで約31分** 京急本線 **横浜駅まで約17分**

※所要時間は乗り換えなどの時間を含みません。

横浜キャンパス

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL:045-481-5661(代)

東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車
»徒歩 約13分

横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用
(東神奈川駅西口経由)
»約14分

1番のりば【36系統】西菅田団地/緑車庫前行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

1番のりば【82系統】八反橋/神大寺入口行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

片倉町駅前(横浜市営地下鉄)から横浜市営バスを利用
»約14分

2番のりば【 36・82系統 】東神奈川駅西口/横浜駅西口行
「六角橋西町」または「神奈川大学入口」下車

横浜駅西口からタクシーを利用
»約10分

事務局のある1号館や入試センター・セレストホールのある16号館へは「神奈川大学入口」で、20・23号館や神奈川大学生協へ行く場合は「六角橋西町」で下車すると便利です。
＊駐車場はありません。

みなとみらいキャンパス

〒220-8739 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3
TEL: 045-664-3710(代)

みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 **»徒歩 約6分**

みなとみらい線「新高島駅」下車 **»徒歩 約4分**

JR・東急東横線・京急本線・相鉄本線・横浜市営地下鉄「横浜駅」下車
»徒歩 約11分

JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車 **»徒歩 約12分**

＊駐車場・駐輪場はありません。

XVII 神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の取り扱いについて

神奈川大学では、教育、研究及び学生支援に必要な業務を遂行するため、十分な安全管理措置を講じた上で、以下の利用目的を定め、その達成のために個人情報（及び保有個人データ）を利用します。また、これらの利用目的を変更する場合は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲において行い、変更した利用目的を本人に通知又は公表します。
資料請求等にあたって入試センターにお知らせいただいた個人情報については、以下のとおり取り扱います。

◆個人情報（及び保有個人データ）の利用目的

お知らせいただいた個人情報（及び保有個人データ）は、以下の利用目的のために使用します。

1．志願者の個人情報（及び保有個人データ）
　（1）　受験情報誌、入学試験要領等の送付のため
　（2）　オープンキャンパス、相談会等の案内のため
　（3）　その他入試広報のため

2．出願者の個人情報（及び保有個人データ）
　（1）　受験票等の発行及び送付のため
　（2）　入学試験の運営のため
　（3）　入学試験の調査及び分析のため

3．合格者の個人情報（及び保有個人データ）
　（1）　入学手続書類等の作成及び送付のため
　（2）　入学辞退等の手続のため
　（3）　入学前教育のため
　（4）　入学後の習熟度別クラス編成のため
　（5）　入学試験の調査及び分析のため

◆個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供について

1．神奈川大学では、個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供は、以下の場合に限り行います。
本法人は個人情報保護法第27条に基づき、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人情報（個人データ）を第三者に提供しません。
　（1）　法令に基づく場合
　（2）　人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
　（3）　公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
　（4）　国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
　（5）　個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データの提供が学術研究の成果の公表又は教授のためやむを得ないとき。
　（6）　当該個人データを提供する目的の一部又は全部が学術研究目的である場合であって、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データを学術研究目的で提供する必要があるとき。ただし、本法人と当該第三者が共同して学術研究を行う場合に限る。
　（7）　当該個人データを取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該第三者が学術研究機関等である場合であって、当該第三者が当該個人データを学術研究目的で取り扱う必要があるとき。

なお、利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報の全部又は一部を委託する場合は、第三者への提供に該当しません。

2．業務委託等について
本法人は、個人情報の取扱いを含む業務の一部又は全部を学外の業者等（以下「受託者」という。）に委託する場合、守秘義務を明記した契約の締結とともに、業務目的の達成に必要な範囲内において情報を提供するものとし、個人情報の安全管理が図られるよう、別に定める個人情報の取扱業務に関する委託先管理基準に基づき、受託者に対する必要かつ適切な監督を行います。

◆個人情報の取扱い等に関する問合せについて

この個人情報の取扱いに関する問合せ、個人情報の内容の開示、訂正等の申出については、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】　神奈川大学　入試センター　TEL：045-481-5857　（月～金曜日 9：00～16：00）
E-mail：admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp

KU 神奈川大学入試センター

〒221-8624　横浜市神奈川区六角橋３-26-1
（TEL）045-481-5857
（FAX）045-481-5759

神奈川大学公式ホームページ https://www.kanagawa-u.ac.jp/